

---

# ゼロの騎士 〔世界観崩壊の恐れあり〕

ぴろぴろ 9 5

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ゼロの騎士 「世界観崩壊の恐れあり」

### 【Nコード】

N 6 7 3 1 M

### 【作者名】

びろびろ95

### 【あらすじ】

産業革命で世界は発展し新たな地域と新しい国も見つかり交易が行われて、仲良くなったり仲が悪くなったりと様々な事が起こり、国の体制が変わったり、独立したりと色んな事が起こった。

だが産業革命のせいで魔法を使う貴族たちは魔法以外の世界に有りふれた便利な物に頼り魔法は衰退していく。そんな時代に生まれた主人公は成長し軍に志願。行く戦いを繰り返し、瞬く間にエリート軍人と成った。だがそんな世界の影でとてつもない陰謀が待ち構えていた。

## プロローグ（前書き）

ゼロ魔は初めて買ったライトノベルです、自分はこの小説が好きなので、ゼロ魔のファンフィクションを作ってみようと思いました。初めて投稿するので文章が変かも知れませんが、どうか宜しくお願いします。

## プロローグ

幼いころからこう思ってきた。何故昔は「貴族が魔法という物を使うのが主流」だったのに。今の時代、「大抵の貴族が魔法を使わないのは何故か？」それは産業革命による便利なものを生み出し、それに貴族達が虜になって「魔法が古臭い」と思って来る様になったからと、俺は考えてきた。じゃあ誰がこんな事をしてしまったのか。それは俺の生まれた「トリステイン王国」の英雄で初代陸軍総司令官「サイト・シュヴァリエド・ヒラガ大将」、そして俺の曾じいさんでは無いかと想ってきた。そのことを話そうかと思っただが、それを言うとは皆に英雄に対しての悪口だと「自分が迫害される」かも知れないから・・・言えなかった。そしてそのことを考えながら成長して、自分の曾爺さんはどんな人だったのか知るために、家の曾爺さんを知りえていて、今でも生きているオスマン先生に「詳しく話を聞く」ためにオスマン先生が校長をしているトリステイン軍「王立士官学校に入学」俺は軍に志願した。そして俺は卒業した。そして物語は始まる。

## プロローグ（後書き）

次回から本格的に文章が多くなります。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6731m/>

---

ゼロの騎士 〔世界観崩壊の恐れあり〕

2010年10月10日19時03分発行